

### 第3全中四国空手道選手権大会・第2回中四国チャレンジカップ

#### ～中四国大会 結果～ チャレンジカップ

小学3年男子初級 落合爽太(宇部) 優勝  
同 河津圭祐(小野田) 準優勝  
小学4年男子初級 高田琉翔(防府) 優勝  
小学5年男子初級 新良龍羽(小野田) 3位  
小学6年男子初級 池田幸次郎(松江) 準優勝  
中学男子初級 是石将利(下関) 準優勝  
一般初級 亀井瑠太(周南下松) 準優勝

#### チャンピオンクラス

小学2年女子 青山穂乃華(防府) 準優勝  
小学6年女子 中坪由(宇部) 3位  
高校女子 中坪美実(優勝)  
中学一年男子重量級 吉村天弥(小野田) 優勝  
高校一年男子 吉村大地(小野田) 優勝  
高校2,3年男子 勝岡玲央(小野田) 優勝  
一般 山西練(小野田) 2位  
同 近藤勝矢(周南下松) 4位

またチャレンジ  
カップにおいても  
上位入賞者がたく  
さん出ました。  
着々と次世代が  
育つては現状が支  
頼もしく思います。  
さらなる飛躍を目  
標にまた日々の稽  
古頑張ってください  
ましょう。

高校全日本優勝実  
績のある選手から  
金星を奪った勝岡  
玲央がピカイチ  
だったと思います。

毎年広島県支部主催による中国大会が平成二十九年六月二十六日(日)広島県西区スポーツセンターにて開催されました。全中四国空手道選手権大会のチャンピオンシップの階級で上位入賞を果たすと四月の国際親善大会・八月の極真祭への出場資格を得ることができました。また一般部においては全日本空手道選手権大会への出場切符をかけた大会となります。山口県支部と直轄島根松江道場からは二十六名がこの大会へ参加し、日頃の稽古の成果を発揮しました。結果は

大会当日は梅雨の晴間とはい、蒸暑く会場も異様な熱気に包まれ決して試合に適した会場ではありませんでした。広島県支部主催で運営するため、自分たちは審判業務に徹する状況でしたのでオブザーバー(コートの誤審判定管理)で支部所属選手の試合をほとんど把握できなまま、試合は進みました。語れる範囲で感想を述べたいと思います。まずは一般部についてですが、広島支部がしばらく独占状態が続いておりましたが、着々と若い世代が力をつけ、差は相当詰まってきたており、あとは本人達の意識改革やパワーアップを図ればチャンスは大いに感じられる内容でした。また、中学・高校の部は独占状態でした。特に高校二・三年の部では

# 極真便七月

## 大会感想

第01号  
発行所  
国際空手道連盟  
極真会館

# 和合

夏季審査会 (県本部道場) 締切 七月十一日  
夏季合宿 (油谷青少年の家) 一次締切 七月四日  
二次締切 七月十一日  
極真祭 (京都府立体育館)  
サムライカップ(アクシオン福岡)



## 花火大会(宇部) 納涼会

今年も県本部がある宇部道場では七月二十日前後の土曜に一万発が打ち上げられる花火大会が開催されます。この日の稽古は、毎年無関係で稽古を行っているか、夏合宿が開催されています。一年に一度のイベントですのでお休みされる方も多い日でもあります。そこで、今年も稽古を無しとし、休館させていただきます。代わりに、山口支部をより盛り上げるため納涼会を開催したいと思います。場所は自分が見えないかもしれないかもしれませんが、打ち上げ花火は見える特等席ではないかと思えます。ベランダも広く、部屋も多数ありますのでそこで納涼会・大会打上&慰労会をやりたいと思えます。予算は子供千円・大人二千円程度を予定し、参加者を募りたいと思えます。夕方6時〜9時まで行い、その後片付けで解散予定です。詳しくは追って書類を配布します。

## 審査の心得

夏季審査会より、試験の流れを変更いたします。これまでは、再テスト等配慮を行いつつ開催しておりましたが、昇級試験は資格試験と同じく価値のあるものとしたいため、厳密に採点を行います。(但し年齢の考慮・身体的考慮・行儀等についてはあります)またこれまで審査中に諸注意を行っていましたが、これを廃止し、午前中に審査を終えるよう進行します。午後からは審査を踏まえた改善・技術向上稽古を行います。審査を受けられない一般生徒の方は参加料千円で参加可能となります。受審者必要ありません。自分の審査内容の把握をお願いいたします。

